

目次

口絵 i

「災害対応の地域研究」シリーズの刊行にあたって ix

凡例 xii

はじめに——アジアと災害・防災……………牧 紀男 ……1

アジアは災害で繋がっている／アジアの災害の変化／どのようにして災害とつきあうのか／打たれ強いアジアを目指して

第一部 地域の抵抗力をつくる

第1章 水害は不平等に社会を襲う——二〇一一年タイ大洪水……………星川圭介 ……17

1 水害の特質と社会対立 19

2 タイの洪水の特徴と社会 21

3 二〇一一年大洪水と氾濫水を巡る対立 28

4 被害を踏まえた治水対策 37

5 望ましい治水とは 43

自然の恵み
と災い

第2章 自然災害のリスクとともに生きる——二〇一三年フィリピン台風災害とサマール島……………細田尚美 ……51

1 実践から読み解く共助のありかた 53

2 フィリピンの地域社会と防災 56

- 3 台風ヨランダとサマール島 63
- 4 近隣地域からの共助の諸相 70
- 5 フィリピンの共助の特徴と国際協力 77

近隣地域間の共助

コラム1 サマール島のセイフティネット、「プロタン」な人の連鎖………細田尚美…86

第二部 回復力によりそう

第3章 紛争とその後の復興が教えること——一九七〇～九三年カンボジア紛争………小林 知…91

- 1 災害としての紛争とカンボジア 93
- 2 カンボジア紛争は何だったのか 97
- 3 コミュニティの再構築——経験の壁と向かい合う 105
- 4 地雷除去と開発 114
- 5 人間社会の発展 122

国際関与と生活再建

第4章 「小さな物語」をつなぐ方法——一九七五～九九年東ティモール紛争………亀山恵理子…125

- 1 東ティモールを知っていますか 127
- 2 東ティモールの独立をめぐる 129
- 3 「いかに傷ついたのか」——ある対話集会と人権侵害の調査 132
- 4 「いかに闘ったのか」——抵抗博物館と苦難の意味づけ 137
- 5 痛みと多様な語り 141
- 6 南相馬を舞台にしたある映画に学ぶこと 145
- 7 「私たちの物語」を紡ぐ 147

「物語」と社会の再生

コラム2 災害の記憶——津波遺構に託される生存者の思い……………西 芳美…153

第三部 支援力をきたえる

第5章 研究所の成長と共に歩む——インドネシアとの防災協力……………小林英之…161

1 災害体験を共感できる列島国インドネシア 163

2 マジャレンカ地震（一九九〇年七月六日、マグニチュード五・二） 165

3 パレンバンの復興市街地訪問 169

4 リワ地震（一九九四年二月一五日、マグニチュード七・〇） 172

5 イリアンジャヤ津波災害（一九九六年二月一七日、マグニチュード八・二） 176

6 バンダアチエ住宅被害調査と復興支援 181

7 防災協力とは何だったか 191

第6章 災害でも止まらない社会へ——コミュニティ・企業・アジア……………小野高宏…203

1 自然災害とアジア 205

2 地域コミュニティ防災から企業防災へ 208

3 防災・減災を普及促進する国際機関と地域的取組み 211

4 ASEAN諸国の自然災害と防災体制 215

5 アジアに依存する日本——産業集積構造の構築 220

6 タイ大洪水による自動車産業への影響 224

7 大災害を経験した日本企業の対応 227

企業防災と
地域協力

住宅・都市

コラム3 大規模災害時の遺体の管理——救援者が知っておきたい知識……………高田洋介…236

おわりに——アジアの防災モデル確立に向けて……………山本博之…241

都市化するアジアとその回復力／「現地の人は満足している」と「現地の仕組みが貧弱」を越え
て／完全には解決しない状況に折り合いをつける／「あそび」をもった専門性／アジアの防
災モデルを世界へ

索引 260

編著者略歴 262